

授業科目 老年看護学方法論Ⅱ	担当講師名	単位数 1	時間数 30	履修年次・前/後
				2年次/前期
講義のねらい	1 加齢に伴う健康状態の理解を深め老年看護の機能と役割を理解する。 2 健康障害をもつ老年期の対象とその家族に対する看護上の問題を解決するための看護の方法を修得する。			
授業形態	講義・演習		教科書	担当及び時間
講義内容	1 治療を受ける老年者の看護 1) 症状別看護 (1) 脱水(2) 摂食・嚥下障害 (3) 低栄養(4) 尿失禁 (5) 便秘・下痢(6) 睡眠障害 (7) 視覚障害(8) 聴覚障害 (9) 褥瘡・スキンケア (10) せん妄(11) うつ (12) パーキンソン症候群 (13) 骨粗鬆症・骨折(14) 感染症 (15) 廃用症候群		①②	12
	2) 検査を受ける高齢者の看護 3) 薬物療法を受ける高齢者の看護 4) 手術を受ける高齢者の看護(急性期) 5) リハビリテーションを受ける高齢者の看護(回復期)		①②	6
	2 生活・療養の場における老年者の看護 1) 高齢者の健康とヘルスプロモーション 2) 施設における看護 3) 介護家族の生活と健康 4) 介護家族への看護 5) 家族介護の課題 3 老年期のリスクマネジメント 1) 事故・災害の予防と救急への対応 2) 急変・救急時の対応 3) 災害時の対応		①②	8
	4 エンド・オブ・ライフ・ケア 1) 終末期にある高齢者の看護 2) 看取り終えた家族への看護		①②	4
教科書	① 系統看護学講座 専門分野 老年看護学 (医学書院) ② 系統看護学講座 専門分野 老年看護 病態・疾患論 (医学書院)			
参考文献	1 ナーシンググラフィカ 老年看護学1 高齢者の健康と障害 (メディカ出版) 3 必要に応じて資料を配付する。			
評価方法	終講試験 1 100点 終講試験 2・3 50点 4 50点 合計100点			
備考欄	・老年看護学概論を受講していること。 ・教員とのコンタクトは授業終了後又は終講時に案内する。			